

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
【発行日】平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)

【公開番号】特開 2003-255723 (P2003-255723A)  
【公開日】平成 15 年 9 月 10 日 (2003.9.10)  
【出願番号】特願 2002-54469 (P2002-54469)  
【国際特許分類第 7 版】

G 0 3 G 15/16

G 0 3 G 21/14

【F I】

G 0 3 G 15/16

G 0 3 G 21/00 3 7 2

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 28 日 (2005.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

回転する第一の像担持体上に現像剤像を形成し、該現像剤像を前記第一の像担持体から回転する第二の像担持体に一次転写し、次いで前記第二の像担持体上に転写された前記現像剤像を転写材上に二次転写し、更に、前記第二の像担持体上の前記二次転写を行う位置より前記第二の像担持体回転方向下流且つ前記一次転写を行う位置より上流に、前記第二の像担持体上の現像剤を所望の極性に帯電する帯電手段を有し、前記転写材上に転写されずに前記第二の像担持体上に残った二次転写残現像剤を、前記帯電手段によって帯電した後、前記第一の像担持体上に静電的に転写する画像形成動作を行い、

更に、前記帯電手段に前記二次転写残現像剤を帯電する時と逆の極性の電圧を印加することにより、前記帯電手段に付着した付着現像剤を前記第二の像担持体上に転写し、次いで前記第二の像担持体上に転写された前記付着現像剤を前記第一の像担持体上に静電的に転写する画像形成装置において、

所定数の前記画像形成動作を行う工程において、前記第二の像担持体上に、前記帯電手段に付着した前記付着現像剤を転写することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記画像形成動作を連続して行う連続画像形成行程と、該連続画像形成行程の後に第二の像担持体のクリーニングを行う後回転行程と、で構成される印字シーケンスを有し、前記連続画像形成行程中において、前記第二の像担持体上に、前記帯電手段に付着した前記付着現像剤を転写することを特徴とする請求項 1 の画像形成装置。

【請求項 3】

前記連続画像形成行程における、一画像を形成するための前記第二の像担持体の回転数を、常に一定に保つことを特徴とする請求項 2 の画像形成装置。

【請求項 4】

前記帯電手段を複数個有することを特徴とする請求項 1、2 又は 3 の画像形成装置。

【手続補正 2】

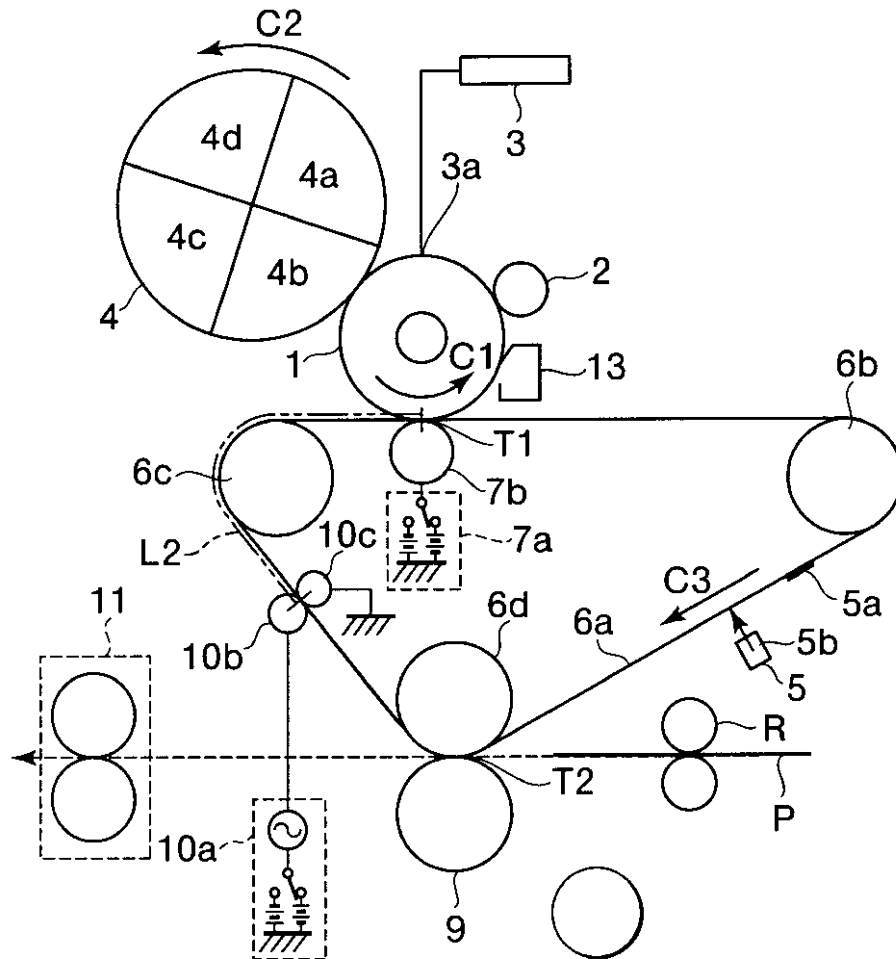
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】



【手続補正 3】

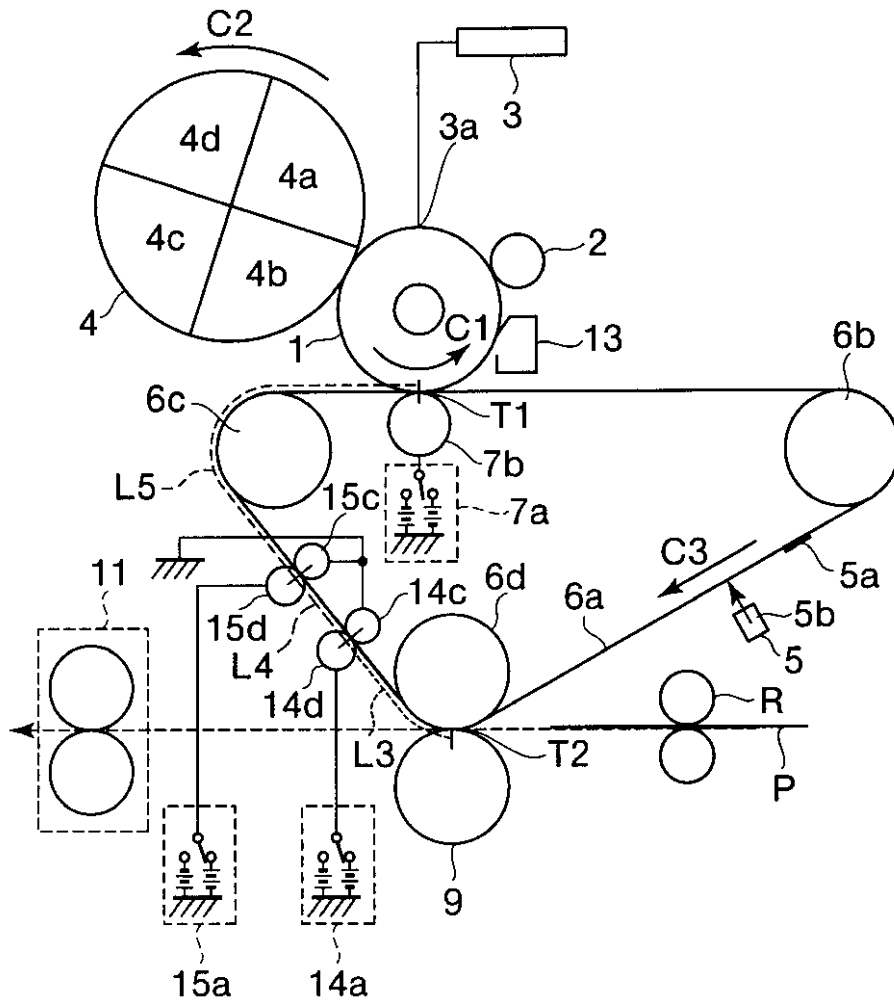
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 4 】



【 手続補正 4 】

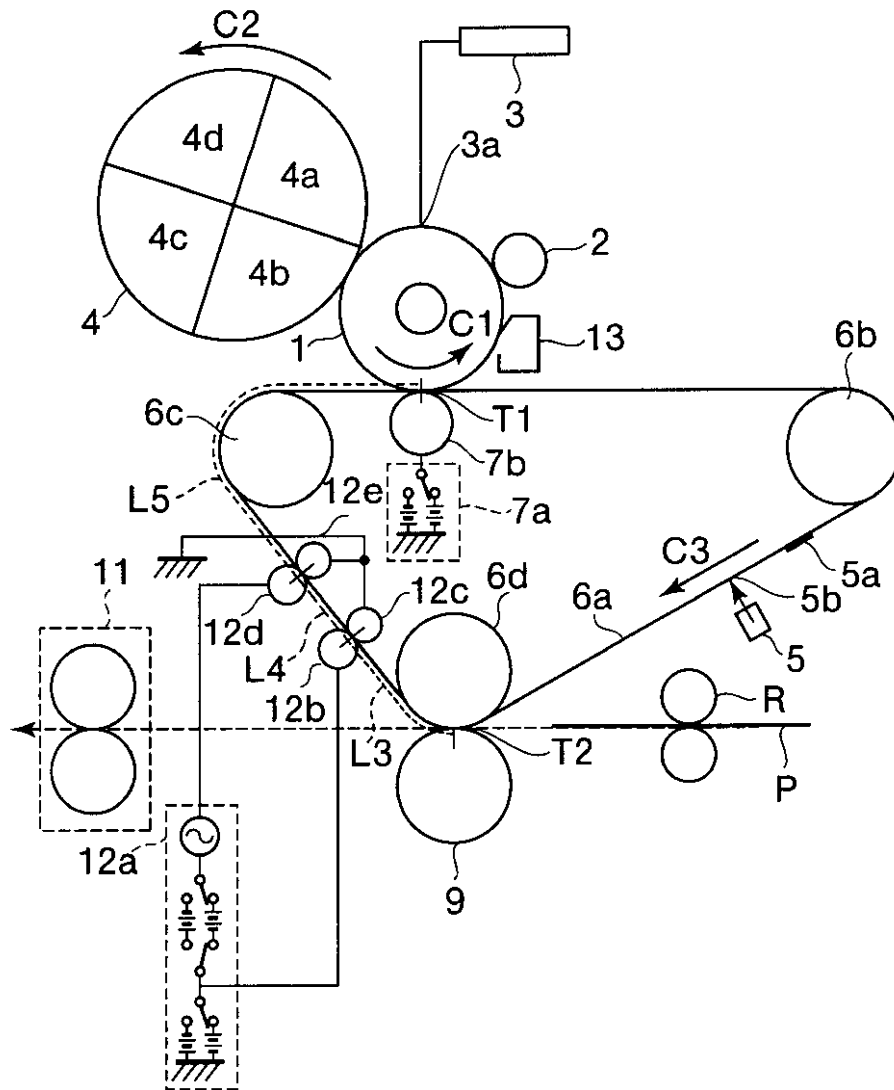
【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 7

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【圖 7】



【 手 続 補 正 5 】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 10】

